monami



# 使用の手びき 型式:TC-550



# SINGER®

このミシンを安全にお使いいただくため、 この「使用の手びき」をご使用の前に必ず お読みください。 「使用の手びき」は手元に保管し、末長く ご活用ください。 このたびは、シンガーミシンをお買い上げいただき、ありがとうございます。

このミシンは、直線ぬいやジグザグぬいはもちろん、模様ぬいや文字ぬい、ホームソーイングに必要なぬいが簡単にできる家庭用コンピュータミシンです。

このミシンの特長をご理解していただき、正しくお使いいただくために、まずこの「使用の手びき」をよくお読みください。

「使用の手びき」は、保証書と共に大切に保管してください。

# 安全にご使用いただくために —

このミシンを安全にご使用していただくために、以下のことがらを必ず守ってください。 このミシンは、日本国内向け、家庭用です。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

💙 このマークは、禁止を表します。





# ミシンの取り扱い\_

シンナーやベンジンなどでふかないでください。
 汚れたら、やわらかい布に中性洗剤を少し含ませて、よくふき取ってください。
 案内窓は、きれいなやわらかい布でかるくふいてください。

低温の場所から出したときは、普通の温度になじむまで、しばらく置いてください。
 時間がたてば正常に作動するようになります。
 保管は、なるべく寒いところをさけてください。





シンガーは、皆様に常に最新の裁縫性能を提供するために、必要に応じてこのミシンの外 観、デザインまたは、付属品を変更することがあります。

ミシンカバー\_



# 目次\_\_\_\_\_

安全にご使用いただくために 表料 ミシンの取り扱い	氏裏 … 2
ミシンカバー	2
各部のなまえ	4
付属品・補助テーブル	6
電源を入れましょう	7
フットコントローラーのご案内(別売り)	. 7
各部のはたらき	8
ぬい模様の選び方	. 10
自動糸調子	. 12
使い方ボタン・音の設定	. 13
下糸の準備	. 14
ポビンの取り出し方	14
下糸の巻き方	14
ホビノのセットトンの注意	כו 16
上 パ の 少 一 雨  - - - - - - - - - - - - -	. 10 16
<ul> <li>土(0)がりり</li> <li>糸通しの使い方</li> </ul>	17
押えと押えホルダーの取りかえ方	. 18
押えの取りかえ方	18
押えホルダーの外し方	18
糸と針の選び方	. 19
針の取りかえ方	. 19
ぬってみましょう	.20
ぬい始め~ぬい終わり	20
返しぬい 白動止めぬい 白動糸切り	21 21
自動1000000000000000000000000000000000000	22
厚地のぬい始め	22
段ぬい	23
糸切りボタンを使わないとき	23
ト糸を長くとってぬい始めたいとき	23
	.24
日期返しぬい11世縁ぬい	24 つら
TYMBRAU、	、こう つら
	、2り つら
1甲が伯5虫1しぬし)	.20

手ぬい風キルトステッチ	26
点線ジグザグぬい(つくろいぬい)	27
ピンタック	27
ふちかがりぬい(たち目かがり)	
まつりぬい(ブラインドステッチ)	29
ボタンホールぬい	
かん止め・つくろいぬい	
アイレット(はと目穴)	
ファスナー付け(つき合わせ・脇あき)	34
つき合わせ	
脇あき	35
パッチワーク	36
アップリケ	
スカラップ ステッチ	37
飾りぬい (模様ぬい)	
フリーアームぬい	
ぬい模様一覧	
キルティング押えのご案内(別売り品	3).40
キルティング押えの取り付け方	
ぬい方(曲線ぬい)	40
上送り押えのご案内(別売り品)	41
上送り押えの取り付け方	41
ぬい方	
お知らせメッセージ	42
こんなときには	43
ミシンのお手入れ	44
ミシン表面、ミシンカバーの掃除	44
送り歯の掃除	
外がまとボビンケースの掃除	
ミシンの仕様	46
修理サービス要領	47
お問い合わせまたはご相談先	
(純正部品の購入方法)	48
保証書	裏表紙





# 付属品・補助テーブル」

#### ●付属品

付属品は補助テーブルの中に入っています。



6 付属品・補助テーブル



# 各部のはたらき



レパーを右にすると、送り歯が針板の上に出てきて、布を送ります。通常は、この位置 にしておきます。

レバーを左にすると、送り歯が針板より下がり、布を送りません。キルティング押え (別売り品:40ページ参照)を使って曲線ぬいをするときなど、布を手で操作するとき には、左にします。



# ぬい模様の選び方

このミシンでぬえるぬい模様が、トップカバーの内側と、この手びきの39ページ「ぬい模 様一覧上に表示してあります。ぬい模様は、いろいろな用途に使われる実用ぬい(番号1 ~40)と、装飾的なぬいに用いる模様ぬい(番号41~85)とに分けられています。



#### ●その他のぬい模様の選び方



次の5つの模様が、前 4 ボ

タンを押すごとに、前の5 つの模様が、順番に表示さ れます。

接押します。 選んだ模様が表示 されます。

ぬいたい模様が表示される まで、ボタンを押します。



#### ●案内窓 実用ぬいを選ぶと、案内窓には、次の内容が表示されます。(模様案内画面) a. 選んだぬい模様と番号 b.ぬい模様に適した押えの記号(押えには、それぞれ記号がついています。) c. 選んだぬい模様の主な用途 ふちかがりぬいやファスナー付けなど、表示以外の押えや用途もあります。(28、34ページ参照) d. 自動止めぬい、自動糸切りボタン(21ページ参照) a - b - ce. ジグザグのふり幅、ぬい目長さの調節画面への切り រ ក ジグザグぬい 替えボタン(下記参照) 糸切り f. ト糸調子調節画面への切り替えボタン Eめぬい (次ページ参照)

#### ●ジグザグのふり幅とぬい目長さの調節

e f

d

模様を選ぶとジグザグのふり幅とぬい目長さは、その模様 に最適な幅と長さに自動設定されます。 手動で調節したいときは、幅・長さボタンを押して、幅・ 長さ調節画面にします。

(自動設定値のとき、ボタンが白黒反転しています。)



移動 右に移動 \_\_\_\_\_\_ ぬい模様の選び方 11

左に移動

J ╓

糸切り

<u>⊨ெ்</u>க்ஸ ⊛ி⊛ை⊀

ジグザグぬい

7

自動糸調子

このミシンは、上糸調子を模様に合わせて自動設定値に調節し ます。

上糸調子を変えてぬいたいときは、上糸調子ボタンを押して、 上糸調子調節画面にします。

(自動設定値のとき、ボタンが白黒反転しています。)



上糸と下糸が布地のほぼ中央で布地の裏側に上糸が出てき まじわります。(直線ぬい)

ます。(最小値:0)

上糸 0 Tuutuutuu 調子 (オート) (一) (十

布地の表側に下糸が出てき ます。(最大値:20)

2

「加地ぬい(中)

糸切り 止めぬい

• |•x|



●直線ぬい以外の自動設定値 直線ぬい以外の自動設定値 は、直線ぬいのときより上糸 調子をやや弱めにして、上糸 が布の裏側に少し出るように 調節されます。



●こんな場合は…

図のように布地の上側は普通 にぬえて、下側がタオル地の ようになるときは、上糸の通 し方が違っています。16ペー ジをご覧の上、正しくかけて ください。

また、上糸調子が自動設定 値になっているのに、下糸 が布地の表側に出てくると きは、ボビンのセットの什 方がちがっています。15 ページをご覧の上、正しく セットしてください。

上糸 20 調子(オ-ト)(一)(**+** 



# 使い方ボタン・音の設定。

使い方ボタンを押すと、このミシンの「下糸巻き、下糸(ボビン)のセット、上糸かけ」 の説明を案内窓で知ることができます。また、操作音や、音声ガイドの音量設定をするこ ともできます。

使い方ボタンを押します。











◆ ボタンを押すと、使い方一覧に 戻ります。

使い方一覧が表示されます。

 

 ◆ボタンを押すごとに次の操作を説明します。
 (次の操作がないときは、使い方一覧に戻ります。)
 ひボタンを押すと、その操作をもう一度説明します。

 ◆ボタンを押すと前の操作を説明します。
 (前の操作がないときは、使い方一覧に戻ります。)

ます。

●使い方ボタンをもう一度押すと、一覧画面に戻り、さらにもう一度押すと、ボタンを押す前の画面に戻ります。

#### お知らせ:

使い方を見ながら、その操作をすることができます。

#### ●音の設定

1 使い方ボタンを押します。

2 設定ボタンを押します。

- 🚯 次の4つの設定ができます。
  - a. 操作ボタンを押したときの、操作音の入切
  - b. 音声ガイドの入切 それぞれONボタンを押すと、音がでます。OFFボタ ンを押すと、音がでません。
  - c. 操作ボタンを押したときの、操作音量の調整
  - d. 音声ガイドの音量調整 それぞれ左側のボタンを押すと、音が小さくなり、右 側のボタンを押すと大きくなります。
- 使い方ボタンをもう一度押すと、一覧画面に戻り、さら にもう一度押すと、ボタンを押す前の画面に戻ります。
- 設定は、電源スイッチを切っても記憶されています。
- 安全のため、誤った操作をしたときの警告音は、消すことができません。





使い方ボタン・音の設定 13





糸がたるまないようにしながら、ボビ ンに右回りに4、5回、巻き付けます。



スタートボタンを押します。

 ボビン受けの糸案内にかけ、左回りに 糸を引き、糸切りで切ります。



左回りに引くだけで、糸が糸切りにかかり切れます。

● 巻き終わったら、糸を切り、糸巻き軸 を左に戻して、ボビンを外します。



♪
右手で、ボビンをかるく押え、左手で、

糸を糸案内に引っかけます。



糸がいっぱいに巻かれると、自動的にストップします。

#### ■ボビンのセット

● ボビンを、糸が左回りになるように して、ボビンケースに入れます。



糸の方向を間違えないように注意してください。

- みぞに沿って、上から下に通し、 右に引いて、糸切りで切ります。
- イボビンカバー左側のツメをみぞに差し込





お知らせ:

このミシンは、下糸を引き上げなくても、このままでぬい始めることが出来ます。 もし、下糸を引き上げてぬいたいときは、23ページを参照してください。

糸案内

# 上糸の準備

#### ■上糸のかけ方 ――

順序よく、正しくかけてください。



#### ■糸通しの使い方 ▲注意:ケガ防止のために; 針の下に指を入れないでください。ケガの原因となります。 糸通しは、11~16番の針、 50~100番の糸に使えます。 糸通しレバーを下げたとき、ハズミ車は回さないでください。 ケガや故障の原因となります。 ▲糸を針棒糸かけから補助テーブル手前 ● 糸通しレバーを下げて、止めます。 くらいまで引き出して、押え上げレ レバーは、下がったまま止まります。 バーを下げます。 E**f**H 針が上位置にないときは、針上下ボタンで上に上げます。 糸通しが回転し、フックが針穴を通ります。 糸を糸通しのガイドにかけて、右に Aを糸通し糸切りに後ろから手前にか ひいてきます。 けて切ります。 ④ 糸を案内みぞに入れます。 ガイド フック 糸通し糸 切り 案内みぞ 4 糸がフックに引っかかります。 ♀ 押えを上げ、上糸を押えの下 6 糸通しレバーをもう一度 ▶ 糸はしを引き 押し下げて、離します。 出します。 から10cmくらい後ろへ出し ておきます。 $\bigcirc$

糸通しが戻り、糸が輪になって針穴を通ります。

# 押えと押えホルダーの取りかえ方。



■押えホルダーの外し方

お手入れをするときや、キルティング押え、上送り押え(別売り品:40、41ページ参照) を取り付けるときは、押えホルダーを外します。

ます。

止ネジをゆる めます。

1 押えを外し 2 押えホルダー B 取り付けるときは、ホル ダーを押え棒の下から突き 当たるまで持ち上げます。

\Lambda ネジをしめま す。



ホルダーが外れます。 前項「押えの取りか え方|参照

18 押えと押えホルダーの取りかえ方

# 糸と針の選び方

糸と針は、布地の種類や厚さに合わせて選びます。

	布地の種類	糸の番号 (番手)	針の番号	模様(直線)とぬい目長さ
薄地	薄地ジョーゼット、ボイル、オー ガンディー、タフタ、絹布など。	線 80~100 絹 60~80 化繊糸 80~100	9~11番	<b>1 2 3</b>       ぬい目長さ       1.0~2.5
普通地	ギンガム、ピケ、リンネル、さら さ木綿、薄手のコーデュロイ、サ テン、別珍、一般服地など。	<ul><li>綿</li><li>50~80</li><li>絹</li><li>50</li><li>化繊糸</li><li>50~80</li></ul>	11~14番	1 2 3       ぬい目長さ       2.0~3.0 
厚地	ギャバジン、ツィード、デニム、 キルティング、コーデュロイな ど。	<ul><li>綿 30~50</li><li>絹 50</li><li>化繊糸 30~60</li></ul>	14~16番	1 2 3       ぬい目長さ       2.0~4.0 
伸縮性 の布地	ダブルニット、トリコット、スパ ンデックス、ジャージなど。	<ul><li>化繊糸 50~80</li><li>絹 50</li><li>ニット用糸</li></ul>	11~14番 ニット用針	<b>4 5 6</b> <sup>4</sup> <sup>4</sup> <sup>4</sup> <sup>7</sup> <sup>4</sup> <sup>1</sup>

# 針の取りかえ方-







針は下位置で止まります。

- 番手が30番以下の太い糸や、ナイロン糸など特殊な糸には、糸切りボタンを使わずにミシン左側の糸切りにかけて切ってください。(23ページ参照)
- 布のないときや、糸を切る必要がないときに、むやみに糸切りボタンを 押さないでください。故障の原因となります。

#### ■返しぬい‐

ぬい目のほつれを防ぐため、返しぬいボタンを使って、ぬい始めとぬい終わりに返しぬいをします。(返しぬいボタンは、押している間、返しぬいをし、離すと止まります。)

 返しぬいの分、布を奥に入れて、押えを下 げます。
 返しぬいボタンを押し続けて、4~5 針返 しぬいをします。
 ぬいをスタートさせます。
 終わりまで来たら、返しぬいボタンを押し 続けて、4~5 針返しぬいをします。
 番号3は、自動返しぬいの付いた直線ぬいです。(24 ページ参照)



#### ■自動止めぬい、自動糸切り-

自動止めぬいボタン() を押すと、実用ぬいの模様のぬい始めとぬい終わりに、自動的 に止めぬいをします。また、自動糸切りボタン() ※) を押すと、止めぬいをした後、自 動的に糸を切ります。

1 模様を選んだ後、

- a. 止めぬいだけをしたい場合は、自動止めぬいボタン (●) を押します。
- b. 止めぬいをして、糸も切りたい場合は、自動糸切
   りボタン(・)
   ・・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・
   ・

   ・
   ・
   ・

   ・
   ・
   ・

   ・

   ・

   ・

   <

両方押された場合は、止めぬいと糸切りをします。

ぬいをスタートさせます。
 ミシンは止めぬいをしてから模様をぬい始めます。
 スタート・ストップボタンで中断できます。

- 3 ぬい終わりまで来たら、返しぬいボタンを1回押します。
  - a. 自動止めぬいボタンを選んでいた場合は、止めぬ いをして止まります。
  - b. 自動糸切りボタンを選んでいた場合は、止めぬい をして、糸を切ります。



#### ■ぬい方向の変え方 \_\_\_\_

- ① 布地の角まで来たら、ストップします。 (針が下位置で停止します。)
- 2 押えを上げます。
- 伊えを下げて、続きをぬいます。



#### ■厚地のぬい始め

- 厚地の布はしからぬい始めるときに、押え が傾いてスムーズにぬえないときは、押え をいったん上げます。
- 2 ジグザグ押えの左側にある黒いボタンを押しながら、押え上げレバーを下げます。
- ゆいをスタートさせます。
   押えの傾きが固定されて布が送られます。
   ぬい進むと、自動的に固定解除されます。



 押え上げレバーをさらに上げると、押えが もう一段上がり、厚地の布が入れやすくな ります。



#### ■段ぬい

布地が重なって、急に厚くなった部分をぬ うときは、手で布の送りを助けながらぬい ます。



■糸切りボタンを使わないとき

番手が30番以下の太い糸や、ナイロン糸な ど特殊な糸を使っているとき、ぬいはしの 糸を長くとりたいときなどは、糸切りボタ ンを使わずに、針と押えを上げて布を引き 出し、ミシン左側の糸切りに糸を後ろから 手前にかけて切ります。



■下糸を長くとってぬい始めたいとき—

下糸を長くとってぬい始めたいときは、次のようにして下糸を引き上げておきます。

● 15ページの「ボビンのセット」を見なが 🕗 押えを上げ、上糸をかるく持ちながら、 らボビンを入れ、糸をみぞに通します。 このとき、糸は切らないでください。



針上下ボタンを2回続けて押します。



はずみ車が手前に1回転します。



直線ぬい (地ぬい)\_\_\_\_



伸縮ぬい」



● 伸縮性布地をぬう場合は、ニット針を使 うと、目飛びや糸切れを防ぎます。 伸縮性のある直線状のぬいです。伸び縮み がきき、布地を伸ばしてもぬい糸は切れま せん。



 タレー模様
 ぬい目長さ、ジグザグのふり幅を調節していろいろな形のジグザグぬいができます。

 ア
 ア

 リジグザグ
 ア

 リジグザグ
 ア

 リジグザグ
 ア

 リシグザグ
 ア

 リシグザグ
 ア

 リシグサグ
 ア

 リシグサヴ
 ア

 リシグサウ
 ア

布地のはぎあわせやふ ちかがりなどのほか、 飾りぬいにも広く用い られます。 ふちかがりぬいは、28ページ を参照ください。



ぬい目長さをこま かくして、密着ぬ いをぬう場合に は、サテン押えを お使いください。







## 手ぬい風キルトステッチ



上糸に透明なナイロン糸や、目立たない糸を 使い、下糸にキルト布地に合う配色の糸を使 います。

上糸調子を強くして(12ページ参照)、下糸 が布の表側に出るようにすると、手でぬった ような風合いのキルトぬいができます。

● 糸調子を強くするぬいなので、普通地、厚 地の布にだけお使いください。



26 伸縮強化ぬい/手ぬい風キルトステッチ

# 点線ジグザグぬい (っくろいぬい)\_



#### ●つくろいぬい

ぬい目の長さをこまかくしてぬいます。 ポタンホール押えを使ったつくろいぬいもあります。 (32ページ参照)



やぶれた布地のつくろいぬいや、ゴムひものぬい付けなどに利用します。



#### ●ゴムひも付け

ゴムひもを前後に伸ばしながらぬい付けます。





点線ジグザグぬい (つくろいぬい) /ピンタック 27

# ふちかがりぬい (たち目かがり)\_



たち目のほつれ止めとして、広く利用します。

かがりぬいと地ぬいが同時にできるぬいです。



あらかじめ布地の内側を ぬい、あとからぬいはし を切り落とす方法もあり ます。



小さい幅のソクサクでかかるとさに 使います。

ANNU SALAN

この場合、ぬい糸を切らないよう に注意してください。

28 ふちかがりぬい(たち目かがり)

まつりぬい (ブラインドステッチ)\_



まつりぬい(ブラインドステッチ) 29





押えの枠と押えの間にスキマができ ないよう、枠を一番手前に引いてく ださい。

30 ボタンホールぬい

ご注意:ボタンホールレバーをきちん と下げないと、お知らせラン プが赤く点灯し、スタートし ません。 Ø

図の順序でボタンホールがぬわれていきます。 ぬい終わると自動的に止めぬいをして止まります。  後知りボタンを押します。押えを 上げて、布をはずします。



シームリッパーでボ タン穴を切り開きま す。



と目穴パンチ(市販品)で穴をあ 薄 けてからシームリッパーで切り開い くときれいに仕上がります。

番号32,33のキーホールには、は



穴をあけるときは、下に厚 紙などをしいてください。

ださい。 かん止めのところにまち針を刺して おくと、切り過ぎがありません。 番号38は、中央の糸(渡り糸)を 切って取り除きます。

注意:ケガ防止のために; シームリッパーで穴を開く時、リッパーの先端に 手や指を置かないでください。すべった時ケガを する恐れがあります。

#### ●アンダープレートの使い方

薄地や送りにくい布、布はしなどのぬ いにくい部分のボタンホールには、ア ンダープレートを使います。

- アンダープレートを押えの下から 差し込んだまま、押えホルダーに 取り付けます。
- 2. 布を押えの枠とアンダープレート の間に入れてぬいます。



# かん止め・つくろいぬい。



かん止め:ポケットロやあき止まりなどの 力がかかってほつれやすいところに用いま す。

つくろいぬい:やぶれたり、薄くなった布 地の補強に用います。



🚹 ぬいたいかん止めやつくろいぬいの長さの 😥 上糸を押えの穴に通し、左側に出して 分だけ、押えの台をスライドさせます。



おきます。



下糸を引き上げているときは、下糸も左側に出しておき ます。



日 ぬい始めの位置が向こ う側になるように、布 を押えの下にセットし て、押えを下げます。

● 厚い布のポケットロのか 🕢 ボタンホールレバーを ん止めをぬうには、厚紙 をポケットの横にそえる とぬいやすくなります。

いっぱいに下げます。





厦紙

押えの枠と押えの間にスキマができないよう、 枠を一番手前に引いてください。

いと、お知らセランプが赤く点灯し、 スタートしません。

32 かん止め・つくろいぬい



ぬい終わると自動的に止めぬいを して止まります。

アイレット (はと目穴)-





ぬい終わると止めぬいをして自動的 に停止します。 穴をあけるときは、下に厚紙などを しいてください。 ファスナー付け(つき合わせ・脇あき)。



■つき合わせ \_



の右側のみぞを押えホルダーに入れ、

右側をぬうときは、左側のみぞをホル



せてとめます。

スライダーは手前に倒します。

34 ファスナー付け(つき合わせ・脇あき)



あき部分はしつけをします。

ファスナーの左側をぬうときは、押えの右側 のみぞを押えホルダーに入れ、右側をぬうと きは、左側のみぞをホルダーに入れます。

止まりからぬいます。

りと右側をぬいます。

▲ファスナーの左側をあき ●上の布を開き、あき止ま ●スライダーの手前で止め、 しつけを取り、スライダー を下げて残りをぬいます。



押えがファスナーのムシにのらない 右側は、布の折り目から0.7~1cm ようにしてぬいます。 はなしてぬいます。

#### ●スライダーをよけてぬうには:

- 1. スライダーの手前でミシンを止めます。 (針が下位置で止まります。)
- 2. 押えを上げて、スライダーを向こう側へ 下ろします。
- 3. 押えを下げてぬい続けます。



ファスナー付け(脇あき) 35



36 パッチワーク/アップリケ

スカラップ ステッチ



テーブルクロスやブラウスのえりのふち飾 りに使います。



 スカラップ1(番号20)
 1) 布を中表に折り、その 端にそってぬいます。
 2) ぬい目にそって0.3cm位のぬい
 3) 布を表に返して、ぬい目 の山を表に押しだし、ア ろに切り込みを入れます。
 イロンで仕上げます。

#### ●スカラップ2(番号83)

この場合、サテン押えをお使いください。



スカラップ ステッチ 37



装飾的なぬいに用います。

薄い布、伸縮性のある布には、下に紙をし いてぬってください。

# フリーアームぬい\_

補助テーブルを取りはずすだけでフリーアーム ミシンになります。 袖口や肩口の始末、ズボンのすそのまつりぬい などが簡単にできます。

- 補助テーブルの取りはずし方は6ページを参照ください。
- まつりぬいは29ページを参照ください。



ぬい模様一覧

このミシンでぬえる模様の一覧です。



# キルティング押えのご案内(別売り品)-



キルティング押えの取り付け方

キルティング押えを使うと、布を手で操作して、ぬう方向を自由に変えられるようにする曲線ぬいができます。 キルティング押えを使うときには、ドロップフィードレバーを左にして、送り 歯を下げます。

お求めは、ミシンお買い上げの販売
 店にご相談ください。



40 キルティング押えのご案内

# 上送り押えのご案内(別売り品)。



■上送り押えの取り付け方 \_

くっついたり、伸びたり、また、すべりや すい布地に、上送り押えを使うと2枚の布 地がずれることなく、きれいで均一なぬい 目が得られます。 次のような布地にお使いください。

- ●格子じまや、しま地
- ●ビニール、レザーや、つやのある布地
- ●パイル地、けば立った布地
- ●ベルベットやとくにすべりやすい化繊地●長いぬい合わせに…
- お求めは、ミシンお買い上げの販売店にご相談ください。

# 注意:ケガ防止のために; 必ず電源スイッチを切ってから行なってください。 押えホルダーを取りはずします。 (18ページ参照) 上送り押えのフォークレパーを針止めの軸 にかけます。 ビレビレビレントを針止めの軸 にかけます。 ビレビレビレントを針止めの軸 にかけます。

#### ■ぬい方

スピードをゆっくりにしてぬってください。





# お知らせメッセージ\_\_\_\_

ミシンが正しくない状態でスタートしようとしたときや、間違った操作をしたときには、 音声ガイドとともに案内窓にメッセージが表示されます。(音声ガイドのないメッセージ もあります。)

メッセージ	原因	処置	参照ページ
押えを下げて下 さい	押えを上げたままスタートさせようとし ている	布地を入れ、押えを下げてぬってく ださい	8
模様を選んで下 さい	模様を選ばないでスタートしようとして いる	模様を選んでください	10
ボタンホールレ バーをセットし て下さい	ボタンホール、かん止めで、ボタンホー ルレバーを下げずにスタートしようとし ている	ポタンホールレバーを下げます。	30, 32
押えを上げて、 セットしなおし て下さい	ボタンホール、かん止めをぬい終わった のに、もう一度スタートさせようとして いる	押えを上げ 、ボタンホール押えを ぬい始めの位置に正しくセットして から押えを下げます	30, 32
返しぬいボタンを はなして下さい	返しぬいボタンを押したまま電源スイッ チを入れた	返しぬいボタンをはなしてください	9
スタート・ス トップボタンを はなして下さい	スタート・ストップポタンを押したまま 電源スイッチを入れた	スタート・ストップボタンをはなし てください	8
針上下ボタンを はなして下さい	針上下・クイックスローボタンを押した まま電源スイッチを入れた	針上下・クイックスローボタンをは なしてください	9
糸切りボタンを はなして下さい	糸切りボタンを押したまま電源スイッチ を入れた	糸切りボタンをはなしてください	9
フットコント ローラーが接続 されています	フットコントローラーが接続されている のに、スタート・ストップボタンを押し た	コントローラーで操作するか、コン トローラーをはずしてください	7
フットコント ローラーをはな して下さい	フットコントローラーのペダルを踏んだ まま電源スイッチを入れたか、止めぬ い、ボタンホールぬいをぬい終わったの にペダルを踏んでいる。	ペダルをはなしてください	7
電源を切って糸 をかけなおして 下さい。	糸切り装置のエラー(番手が30番以下 の太い糸や、特殊な糸を使っている)	電源スイッチを切ってボビンを入れ直し てください(30番以下の太い糸や、特 殊な糸には糸切りボタンを使わないでく ださい)	7
システムの異常 です	コンピュータのエラー	電源スイッチを入れ直してください (それでも同じメッセージが出る場 合は、修理・サービスをお申しつけ ください)	7

# こんなときには―

ミシンの調子が悪い場合は、まず次のことを確かめてみてください。

不調の状態	原因	処置	参照ページ
上糸が切れる	糸のかけ方がまちがっている ボビンケースに糸がからまっている 針の取りつけ方がまちがっている 布地に対して糸が弱すぎる	正しくかけ直します からんだ糸を取りのぞき掃除します 正しくつけ直します 布地と糸、針の関係を合わせます	16 45 19 19
ボビンのセットがまちがっているゴ下糸が切れるボビンケースに糸がからまっているガ外がまにゴミがたまっている1		正しくセットし直します からんだ糸を取りのぞき掃除します 掃除します	15 45 45
ぬい目がとぶ	針の取りつけ方がまちがっている 針が曲がっているか、先がつぶれている 布地に対して糸と針が合っていない	正しくつけ直します 針を取りかえます 布地と糸、針の関係を合わせます	19 19 19
ぬい目にしわが よる	糸のかけ方がまちがっている ボビンのセットがまちがっている 針の先がつぶれている	正しくかけ直します 正しくセットし直します 針を取りかえます	16 15 19
ぬい目に輪がで きる	ポビンのセットがまちがっている 糸のかけ方がまちがっている	正しくセットし直します 正しくかけ直します	15 16
模様がくずれる	模様に対して押えが合っていない	模様に合った押えを取りつけます	24~
糸通しができな い	針が上に上がっていない 針の取りつけ方がまちがっている 針が曲がっている	針上下ポタンで針を上に上げます 正しくつけ直します 針を取りかえます	9, 17 19 19
布地を送らない	ぬい目長さが布地に合っていない 送り歯が下がっている 送り歯にほこりがかたまっている	ぬい目長さを調整します ドロップフィードレバーを右にし て、送り歯を上げます。 掃除します	11, 40 8 45
針が折れる	布地を無理に引っ張っている 模様に対して押えが合っていない(針が 押えにあたっている) 針の取りつけ方がまちがっているか、し め方がゆるい 布に対して針が細すぎる	手は布地にそえるだけにします 模様に合った押えを取りつけます 正しくつけ直します 布地と糸、針の関係を合わせます	20 24~ 19 19
回転が重く音が高い	外がまや送り歯にゴミがたまっている	針板をはずして掃除します	45
<b>ミシンが動かな</b> い ●お知らせランプ …縁に点灯 …赤く点灯 …赤く点灯	電源ブラグの差し込みが不十分である 電源スイッチが入っていない フットコントローラーが取り付けてある 糸巻き軸が右へ押されている 押えが上がっている ボタンホールぬいで:	しっかり差し込みます スイッチを入れます コントローラーで操作するか、コン トローラーをはずします 左へもどします 押えを下げます	7 7 7 14 8
	ボタンホールレバーがきちんと下がっていない ボタンホール押えが取り付けられていない	きちんと下げます ボタンホール押えを取り付けます	30,32 30,32

この頁に記載されている項目以外の不調、または部品の交換、電気系統の故障の修理サービスは、ご購入店または「お客様相談係」(48ページ参照)におたずねください。

こんなときには 43

## ミシンのお手入れ

糸くずやほこりがたまると、ぬい調子を悪くしたり、故障の原因にもなります。 いつも清潔にしておいてください。

#### ● お知らせ

このミシンのランプには、長寿命のLEDランプを使用しています。 もし、ランプが切れた場合には、ミシンお買い上げの販売店にご相談ください。

**警告;感電、ケガ防止のために;** お手入れの際は、必ず電源スイッチを切り、電源プラ グを抜いてください。



#### ■ミシン表面、ミシンカバーの掃除

やわらかい布に中性洗剤を少し含ませて、よく ふき取ってください。 案内窓は、きれいなかわいた布でかるくふいて ください。 シンナーやベンジンなどでふかないでくださ い。



#### 送り歯の掃除。

ボビンカバーとボビンを取りはずし、ブ ラシなどで掃除してください。

外がまやボビンケースには、油をささないでください。



#### ■ 外がまとボビンケースの掃除-

定期的に針板を外して、中の外がまや送り歯を掃除してください。

針と押えホルダーを取りはずします。
 ボビンカバーとボビンを取りはずします。
 針板止ネジ2本を外します。

3 ボビンケースの手前を上に持ち 上げて取り出します。 2 針板の右側を持ち上げて、針板を取りはずします。



外がまと送り歯のまわりを掃除します。
 ●掃除機を使うときれいになります。
 ボビンケースのよごれはかわいた布でかるくふき取ります。



- ボビンケースを外がまの中に手前から すべり込ませます。
   ボビンケースの凸部が回転止めのばね に当たるようにします。
- 針板左側のツメをミシン本体に差し込んでから、針板止ネジを取り付けます。



# ミシンの仕様 \_\_\_\_\_

定格電圧	100 V
消費電力	45 W
周波数	50Hz/60Hz
ランプ	白色LED
寸法	幅:439 mm × 高さ:287 mm × 奥行き:195 mm
	8.5 kg

## 修理サービス要領 \_\_\_\_

#### ●修理サービスのご相談

- 1 このミシンのご購入者には、ご購入店から3年間の「無料修理保証書」が発行されま す。内容をお確かめの上、大切に保存してください。
- 2 修理サービスは無料保証期間内および期間経過後も原則としてご購入店が承りますので、ご相談ください。

#### ●修理用部品の保存と供給

動力伝達機能部品および縫製機能部品のうち、交換修理に必要な部品は、製造打ち切り 後、通常8年間は必要に応じて当社よりご購入店に供給できる体制を整えております。

#### ●無料修理保証期間後の修理サービス

1 使用の手びきに基づいて正しい使用とお手入れがされていれば、無料修理保証期間を 経過しても修理用部品の供給可能期間中は、ご購入店を通じて有料で修理サービスを いたします。

ただし、次に該当する場合は、有料でも修理できない場合がありますので、ご購入店 にご相談ください。

- イ保存上の不備または、誤使用により不調、故障または損傷したとき。
- □ 浸水、冠水、火災等、天災、地変により不調、故障または損傷したとき。
- ハ ご購入後の移動または輸送によって不調、故障または損傷したとき。
- 二 ご購入店または当社の指定する販売店あるいはサービス店以外で修理、分解また は改造したために不調、故障または損傷したとき。
- ホ 職業用として無理なご使用により不調、故障または損傷したとき。
- 2 長期間にわたってご使用されたミシンの精度の劣化は修理によっても元どおりに修復できないことがあります。
- 3 有料修理サービスの場合の費用は、別に定める必要部品代金、交通費および技術料金 の合計額となります。
- 4 このミシンは持ち込み修理品ですので、修理の際はご購入店までお持ち込みくださる よう、お願いいたします。

160年以上も家庭用ミシンを作り続けてきたシンガーは、迅速で正しいサービスをモットー として全世界のご家庭に安心して使えるミシンをお届けいたしております。

# お問い合わせまたはご相談先(純正部品の購入方法)。

シンガーミシンについてのお問い合わせ、ご相談はご購入店のほか、下記の弊社「お客様 相談係」でも承っておりますのでご遠慮なくお申し越しください。



〒110-0016 東京都台東区台東2丁目9番5号 TEL.03-3837-1862 FAX.03-3837-0072

- \* 住所および電話番号は都合により変更することがありますのでご了承ください。
- ★ シンガー純正部品の購入についてのお問い合わせは、ご購入店のほか、上記の弊社「お客様相談係」におたずねく ださい。

#### ●無料修理保証について

- 1. 無料修理保証期間(ご購入の日から3カ年間)内に故障した場合は、無料で故障箇所の修理調整または故障部品の交換をいたします。
- 2. 無料修理保証は表記ミシン頭部のみとし、ケース、針及び電球を除きます。
- 3. 無料修理保証をお受けいただくときは、この保証書を提示してください。
- 4. 無料修理保証をお受けいただくときは、ミシンを購入店へご持参またはご相談ください。

#### ●無料修理保証が受けられない場合

次のような場合には、保証期間内でも保証の対象とはなりません。

- 1. 「使用の手びき」に記載してある使用方法または、保存方法と異なる方法によったため不調、故障 または損傷したとき。
- 2. 浸水、冠水、火災等、天災地変により不調、故障または損傷したとき。
- 3. ご購入後の移動または輸送によって、不調、故障または損傷したとき。
- ご購入店、または当社で指定した販売店、サービス店以外で修理分解または改造したために不調、 故障または損傷したとき。
- 5. 職業用等過度なご使用により不調、故障または損傷したとき。
- 6. 特別なご依頼により点検、精密検査または分解掃除等をしたとき。
- 7. この保証書のご提示がなかったとき。
- 8. この保証書に購入年月日、ご購入店名の記載または捺印がなかったとき。
- 9. この保証書の字句の訂正または書き換え等をしたとき。
- 10. この保証書は日本国内に限り有効といたします。

#### ●有料修理について

- 1. 上記の 1.~10. に該当する場合、その他有料で修理をするときの費用は、別に定める必要部品代、 出張費および技術料の合計額といたします。
- 2. 無料修理期間中にお客様のご依頼によって販売店が出張修理する場合は、別に定める出張費をいた だきます。

#### ●お客様へのお願い

- この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
   従ってこの保証書によってお客様の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理 について、ご不明の場合はご購入店または、当社の「お客様相談係」等へお問い合わせください。
- 2. 「使用の手びき」の「修理サービス要領」をよくお読みください。
- 3. この保証書は紛失されても再発行いたしませんので、大切に保存してください。

# SINGER®

		機械本体が 場合は、裏面	ら客様の正常 面記載の内容	な使用状態で乃 で無料修理を係	う一故障した R証します。
型	式	TC-	550	機械番号	HFF
<b>*</b> お	買上げ日	年	月日	保証期間	お買い上げ日より本体 35
<b>*</b> お	ご住所	<u>T</u>	TEL		
客 様	<sub>フリガナ</sub> ご 芳 名				様
<b>*</b> 販	住 所	<b>T</b>			
売 店	店名				TEL
* [	印欄に記入 もし、記入	のない場合無	効となりま は、直ちにさ	す。必ず記入の お買い上げの販	有無をご確認ください。 売店にお申し出ください。

### [保証責任者] 株式会社 シンガーパッピージャパン

〒110-0016 東京都台東区台東2丁目9番5号 電話 03-3837-1865